

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R8年 2月 24日		～ R8年 3月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	R8年 3月 16日		～ R8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○少人数での受け入れのため小さい集団とはなるが、集団活動も行っている。又、常に職員を1対1で配置し、個々の課題に沿った細やかな対応をしている。	○散歩や季節の行事などで集団活動の経験をしている。 ○作業療法士・言語聴覚士からの指導を個別の活動に活かしている。	○短い時間ではあるがより充実し、活動を豊かにしているように日々創意工夫をしていく。
2	○理学療法士、作業療法士・言語聴覚士による評価・個別支援を受け日々の療育に活かしている。	○担任の先生の訓練見学を受け入れ、リハスタッフとの支援会議にも参加していただき、放課後等デイサービスでの活動の理解を深めるとともに支援目標や支援内容の統一を図っている。 ○必要に応じて福祉機器の調整等を行っている。 ○保護者には活動の様子を細かに伝えと共リハビリを見学頂き共通認識できるようにしている。	○学校とより良い連携ができるよう、支援会議等に積極的に参加し支援目標や支援内容の統一を図っていききたい。又その機会を得るために対応できる体制を作っていきたい。
3	○医療的ケア児の受け入れを行っている。	○看護師による健康観察や医療的ケアを行っている。	○看護師のサポートをより充実させ、丁寧な対応をしていくために、看護師の充足に努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○放課後等デイサービスへの利用希望があるが、受け入れられていない。	○送迎バスに定員があるため、これ以上の受け入れを増やすことができない。 ○1対1で対応する必要があるため現在の職員数では対応できない。	○受け入れを増やすために保育士・看護師の増員を希望していく。
2	○1対1で対応しているが、職員が限られているため余力がなく、色々なハプニングや災害時の対応に気がかりがある。	○人手不足	○保育士・看護師の増員を希望していく。 ○限られた職員の中でも対応できるように色々なハプニングを想定し対処できる準備をしていく。 ○災害時の対応に関しては避難訓練等を行いシミュレーションを重ねていく。
3			